

Ⅲ. 2017 年度秋季研究発表会のご案内

1. 2017 年度秋季研究発表会のご案内

日本マス・コミュニケーション学会 2017 年度秋季研究発表会を別記の通り開催いたしますので、ご参集のほどお願い申し上げます。

2017 年 9 月 29 日

日本マス・コミュニケーション学会会長	佐藤 卓己
同 企画委員長	大谷奈緒子
同 企画副委員長	鈴木 秀美
同 企画副委員長	渡邊 久哲

2. 2017 年度秋季研究発表会プログラム

期 日：2017 年 10 月 28 日（土）

会 場：成城大学（〒157-8511 東京都世田谷区成城 6-1-20）

個人・共同発表、ワークショップ、受付（3 号館）

会員控室（3 号館 2 階 32K、32L 教室）、大会本部（3 号館 3 階小会議室）

理事会（3 号館 3 階大会議室）

大会事務局（連絡先）：森暢平研究室（3 号館 3 館 3305）

Tel: 03-3482-9412 Fax: 03-3482-7740

Email: ymori@seijo.ac.jp

●研究発表論文集（発表予稿集）のオンライン公開について

個人・共同研究発表の研究発表論文集（予稿集）の公開サイトは、以下の URL です。

<http://mass-ronbun.seesaa.net/>

日本マス・コミュニケーション学会のホームページ <http://www.jmscom.org/> からリンクが貼られています。2017 年度秋季研究発表会の研究発表論文は 10 月 10 日（月）から上記サイトで公開の予定です。

10月28日(土)

9:00 受付開始 (3号館エントランス)

10:00 開会

<午前の部>

10:00～12:00 個人・共同研究発表

A会場 (311)

司会者：四方由美 (宮崎公立大学)

10:00～10:30 報道班員の編成と日本新聞会

—新聞・通信記者を利用した報道強化の試み—

大津昭浩 (日本大学大学院 院生)

10:30～11:00 新聞の地域別普及率と国政選挙における政党得票率の分析

金子智樹 (東京大学大学院 院生)

細貝亮 (世論総合研究所)

11:00～11:30 「ケアメディア」実践化に向けて

—「精神疾患」に関する新聞メディアの伝え方の考察—

引地達也 (上智大学大学院 院生)

11:30～12:00 現代中国の家電広告におけるジェンダー表象とローカライゼーション

上村陽子 (一橋大学)

B会場 (312)

司会者：桶田敦 (テレビュー福島)

10:00～10:30 終戦70周年をめぐる日中相互報道のメディア・フレーム分析

張新慧 (日本大学大学院 院生)

10:30～11:00 尖閣／釣魚諸島問題に関する中国の報道

—『人民日報』の分析を事例として—

丁偉偉 (同志社大学大学院 院生)

11:00～11:30 現代中国の「国家—メディア関係」

—改革開放以降の国家と批判報道—

王 冰 (中山大学)

C 会場 (321)

司会者：笹田佳宏（日本大学）

- 10:00～10:30 アジェンダ設定理論に基づくヘイトスピーチ言説の再考察
—2 ちゃんねる電子掲示板を事例に—
金善映（筑波大学大学院 院生）
- 10:30～11:00 若年層のコミュニケーション変化への対応の考察
吉武希（上智大学大学院 院生）
- 11:00～11:30 二次的な声の文化としての拡声技術
—パブリック・アドレス・システムの成立を事例に—
福永健一（関西大学大学院 院生）
- 11:30～12:00 計量分析に基づく図書館貸出冊数と書籍販売金額の関係
貫名貴洋（広島経済大学）

D 会場 (322)

司会者：白石信子（日本放送協会）

- 10:00～10:30 戦時期日本におけるマスメディアとしての「文化映画」の台頭
森田典子（東京大学大学院 院生）
- 10:30～11:00 60年代ドキュメンタリー表現の複雑化
—『記録映画』と『日本の素顔』の比較分析—
洞ヶ瀬真人（名古屋大学）
- 11:00～11:30 テレビ局好意度に関する地域別コウホート分析
○森本栄一（ビデオリサーチ）
渡邊久哲（上智大学）
久野雅樹（電気通信大学）
- 11:30～12:10 NHK「ふるさと通信員」の遺したもの
—長野県・三重県を事例として—
○加藤裕治（静岡文化芸術大学）
○船戸修一（静岡文化芸術大学）
武田俊輔（滋賀県立大学）
祐成保志（東京大学）

<昼の部>

12:20～12:50 会長・開催校挨拶（3号館 322 教室）

12:50～14:00 理事会（3号館 3階大会議室／昼食を用意します）

○ワークショップ打ち合わせ（各ワークショップ会場／昼食を用意します）

○昼食について

- ・学内の学生食堂（法人棟 1階）が 11:00 から 14:00 まで（13:30 ラストオーダー）利用できますが、土曜日のため定食、麺類など注文できる食事が限られています。
- ・学内に 1カ所、近隣に 2カ所コンビニがあります。ただし、学内のコンビニは 14時まで営業です。
- ・自動販売機は、3号館 1階学生ホールにあります。学生ホールは昼食をとるなど自由に利用していただいてもかまいません。
- ・キャンパス外、成城学園前駅周辺にも飲食店があります（徒歩 5～10分）

<午後の部>

14:00～17:00 ワークショップ

ワークショップ 1（32A）

VR、360°カメラ、ドローンなどニュースの新テクノロジーをめぐる課題

司会者：林香里（東京大学）

問題提起者：奥村信幸（武蔵大学）

討論者：佐藤賢二郎（毎日新聞）

（企画：奥村信幸会員）

ワークショップ 2（32B）

安倍政権下で強まる中央省庁の取材規制

—メディアは反撃できるか—

司会者・討論者：藤森研（専修大学）

問題提起者：上出義樹（上智大学）

（企画：上出義樹会員）

ワークショップ3 (32C)

スマホ時代のテレビ視聴

—テレビ視聴の多様化とテレビの役割—

司会者：佐藤友紀（日本民間放送連盟）

問題提起者：平田明裕（日本放送協会）

（企画：放送研究部会）

ワークショップ4 (32D)

ネットワーク社会の地層史

司会者：伊藤昌亮（成蹊大学）

問題提起者：辻泉（中央大学）

問題提起者：土橋臣吾（法政大学）

討論者：飯田豊（立命館大学）

（企画：ネットワーク社会研究部会）

ワークショップ5 (32E)

ゲームのユーザー／プレイヤーの実践をどう捉えるか？

—メディア・オーディエンス論との接統—

司会者：松井広志（愛知淑徳大学）

問題提起者：大石真澄（総合研究大学院大学 院生）

討論者：鍵本優（京都産業大学）

（企画：メディア文化研究部会）

ワークショップ6 (32F)

戦後東アジアの新聞学／マス・コミュニケーション研究の歴史的展開

—冷戦とアメリカの視点から—

司会者：井川充雄（立教大学）

問題提起者：小林聡明（日本大学）

（企画：メディア史研究部会）

ワークショップ7 (32G)

10年で1000万部を失った新聞は何を失い、何を得たか

司会者：音好宏（上智大学）

問題提起者：小川一（毎日新聞）

討論者：下山進（文藝春秋）

（企画：メディア倫理法制研究部会・企画委員会特別企画）

ワークショップ8 (32H)

テレビ局のインターネット配信の意義と価値

—コミュニケーション特性からの考察—

司会者：伊藤高史（同志社大学）

問題提起者：白井敏雄（毎日放送）

討論者：奥律哉（電通・電通総研メディアイノベーションラボ）

（企画：理論研究部会・企画委員会特別企画）

ワークショップ9 (32J)

対権力取材 本当の問題点は何か—報道現場の最前線からの考察—

司会者：高田昌幸（東京都市大学）

問題提起者：石井暁（共同通信社）

（企画：ジャーナリズム研究・教育部会）

17:30～19:30 懇親会（3号館1階学生ホール）

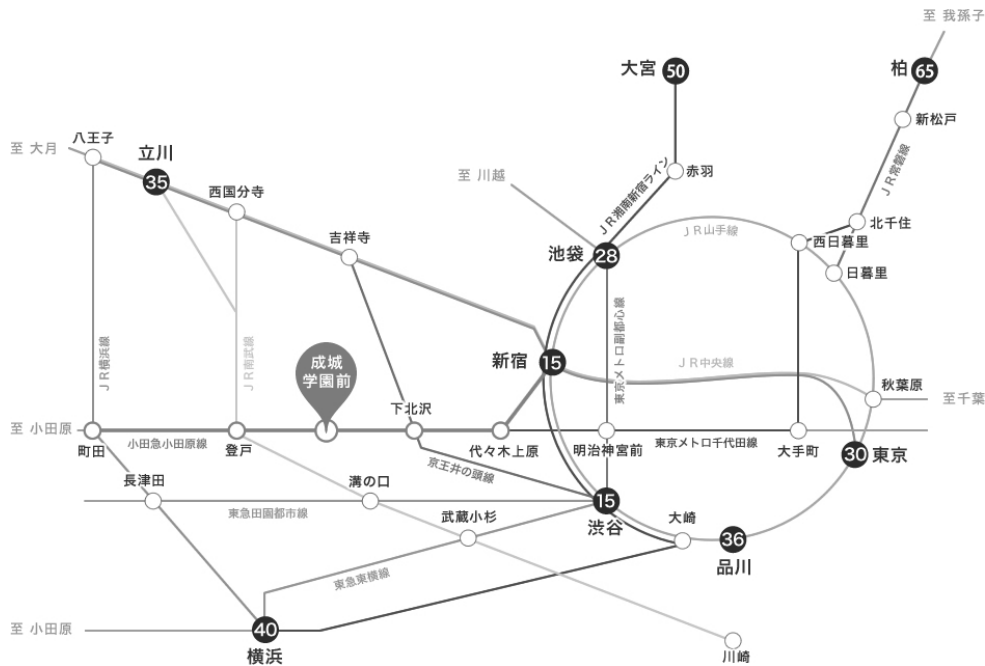
一般会員 5,000 円（当日 6,000 円） 院生会員 3,000 円（当日 4,000 円）

3. 会場案内

◎アクセス

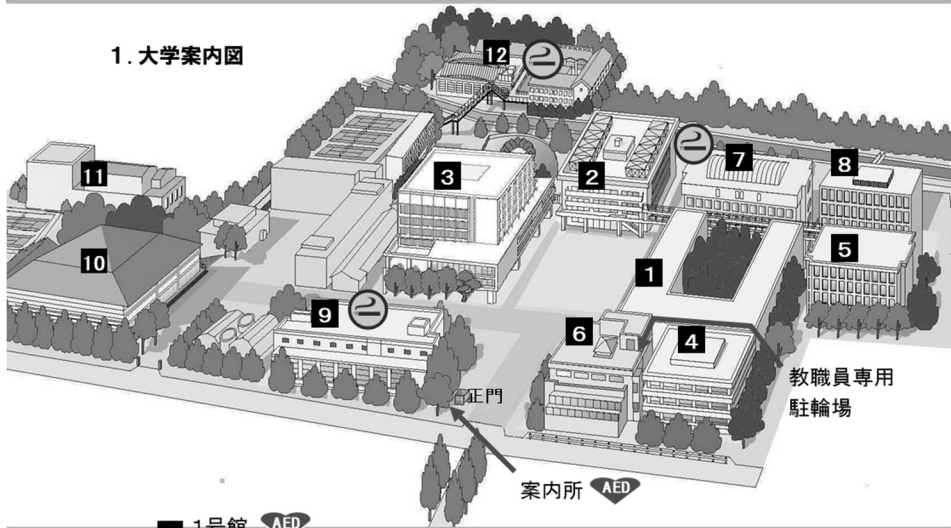
●小田急線 成城学園駅下車し、北口から徒歩4分

※学内および近隣駐車場等が極めて少ないため、来学の際は、公共交通機関をご利用ください。



◎キャンパスマップ

1. 大学案内図



- | | | | |
|--------------|---------------------|----------------------|----------------------|
| 1 1号館 | (1階 教務部 2階 非常勤講師控室) | 6 図書館 | 9 法人事務局・大学食堂棟 |
| 2 2号館 | | 7 7号館 | 10 澤柳記念講堂 |
| 3 3号館 | | 8 8号館 | 11 第一体育館 |
| 4 4号館 | | 12 トレーニングセンター | |
| 5 5号館 | | | |
- AED設置箇所 喫煙場所

4. 会場配置図

3号館



2F



文芸学部資料室

3F



IV. 2017 年度秋季研究発表会 参加申し込みのご案内

1. 研究発表会参加申し込みのご案内

参加予定の会員各位におかれましては、同封の郵便「払込取扱票」を使って、事前に参加費などを払い込んでいただきますようお願いいたします。また、研究発表会で発表者、問題提起者、討論者、司会者を担当される会員も必ず事前に参加費などを払い込んでいただき、受付を済まされるようお願いいたします。

参加費・懇親会費は、**10月20日(金)までに**払い込んでいただきますようお願いいたします。当日申し込みの場合や非会員の方は、参加費が次のようになりますので、ご承知おきください。

会 員 (事前申込) : 3,000 円

会 員 (当日申込) : 4,000 円

非会員 : 4,000 円

※ 同封の「払込取扱票」の参加費の欄に印をつけた上、参加費を払い込んでください。

2. 昼食のご案内

- ・学内の学生食堂（法人棟1階）が11:00から14:00まで（13:30ラストオーダー）利用できますが、土曜日のため定食、麺類など注文できる食事が限られています。
- ・学内に1カ所、近隣に2カ所コンビニがあります。ただし、学内のコンビニは14時まで営業です。
- ・自動販売機は、3号館1階学生ホールにあります。学生ホールは昼食をとるなど自由に利用していただいてもかまいません。
- ・キャンパス外、成城学園前駅周辺にも飲食店があります（徒歩5～10分）

3. 懇親会のご案内

多くの会員がさらに親睦を深める場として、懇親会を開催いたします。

* 懇親会参加者は必ず事前にお申し込みください。

日 時 : 2017年10月28日(土) 17:30～19:30

場 所 : 3号館1階学生ホール

会 費 : 一般会員 5,000 円 (当日 6,000 円)

院生会員 3,000 円 (当日 4,000 円)

※同封の「払込取扱票」の懇親会の欄に印をつけた上、懇親会費を払い込んでください。

■ 参加費、懇親会費に関する注意事項

- 払い込んでいただいた費用は、原則として払い戻しをいたしません。
- 確認する必要がある場合がありますので、払い込みの際に郵便局から渡される「払込票兼受領書」を会場にご持参ください。（学会事務局で払い込みの事実が確認できない場合、費用を改めてお支払いいただくこともあります。）

4. クロークサービス

ご希望があればお荷物を預かることは可能です。受付にてお申し出ください。ただし、お荷物の紛失・盗難などの事故について開催校は責任を負えず、保証はできませんのでくれぐれもご注意ください。